

令和4年度 西総合支援学校グランドデザイン

学校教育目標

自分に自信をもち、夢や希望に向かって、挑戦する子どもを育てる

キーワード：笑顔 夢 挑戦

めざす姿

子ども像

- ・自分や友達のできること、好きなこと、得意なことを見つける子ども
- ・「こうなりたい」「やってみたい」と夢や希望をもつ子ども
- ・友達や教職員と一緒にいろいろなことに挑戦する子ども



学校像

- ・子どもたちが楽しく学ぶ笑顔あふれる学校
- ・子どもや保護者、教職員がキャリアアップをする学校
- ・保護者や地域から信頼される学校



教職員像

- ・子どもたちの「できる」「やってみたい」を育む人
- ・子どもたちの挑戦を見守り、励まし支援する人
- ・自分の「なりたい姿」や夢に向かって仕事をする人



小学部教育目標

好きなことを見つけて、自分から進んで活動する子どもを育てる

- ・いっぱい身体を動かす子ども
- ・自分の好きなことを見つける子ども
- ・できることを活かし、役割に取り組む子ども
- ・自分の思いを自分なりの方法で伝える子ども

中学部教育目標

夢や楽しみを見つけ、笑顔でかわりを上げ、思い切ってチャレンジする子どもを育てる

- ・健康で丈夫な心と体を持つ子ども
- ・笑顔を大切に、ひと・こと・ものとのかわりを上げる子ども
- ・友達や支援者と一緒に取り組む中で、自分の気持ちを発信し、相手の気持ちをわかろうとする子ども
- ・地域や家庭生活の中で、自分の夢や楽しみを見つけ、「できる」自分を信じてチャレンジする子ども

高等部教育目標

社会の一員として、自ら学び、自ら行動する

- ・社会の一員として生きるための心と身体の健康づくりに努める
- ・ひと・もの・こととのかかわりの中で、必要な時に必要な支援を自ら求める
- ・「できる」ことを通して、社会の一員として、自ら役割を担い、継続的にキャリアアップしようとする
- ・自分の思いを自分なりの方法で伝える子ども

学校教育目標やめざす姿を達成するために

受け継ぐ

西総合支援学校が大切にしてきた教育理念

- 児童生徒は、できる状況や手立てがあれば「できる」存在である
- 児童生徒を、地域に生きる一人の生活者として捉える
 - ・子ども自身の志向を育み尊重する
 - ・発達の道筋に沿い、生活年齢を大切にする
 - ・「個別の包括支援プラン」による子どもの「生きる力」と保護者への支援
 - ・実際に生きる地域で学習を展開する
 - ・一学級一担任制を継続する



実践する

新たな教育課程の創造

研究推進プロジェクト

- 授業研究
 - ・「できる」を活かす「やってみたい」を育てる授業づくり
 - ・小・中・高の学びのつながり
 - ・的確なアセスメント
- 実践報告会
 - ・教職員同士の協議
 - ・学部のつながり

働き方改革プロジェクト

- 教職員からの意見
 - ・業務の改善や工夫
 - ・やりがいや意欲の共有
 - ・思いやりのある職場づくり
- ライフ・ワークバランス
 - ・ライフステージに合わせた多様な働き方を選択、受容できる職場づくり

専門性向上プロジェクト

- キャリアアップ研修
 - ・総合支援学校教員としての専門性向上
 - ・学習会、研究会、研修への参加
- 専門家との連携
 - ・特別非常勤講師との連携
 - コミュニケーションの充実
 - ・外部専門家との連携

地域とともに

- ・学校運営協議会との協働
- ・地域と連携した学習

保護者とともに

- ・「できる姿」願いや夢の共有
- ・子どもの変容を共有

信頼される学校づくり

- ・丁寧な相談・支援
- ・総合育成支援教育の拠点

人権教育の充実

- ・人権が尊重される学校づくり
- ・自分や友達を大切にする取組



子どもの命を守りきる

保健・安全・防災教育の充実

- ・子どもたちの主体的な行動の育成
- ・災害や事故、感染症等への対策



GIGAスクール構想推進の取組

継承する

西総合支援学校が長期にわたってめざすもの

- 子どもたちの「できる」「やってみたい」を大切にした教育（キャリア教育）の推進
- 子どもたちや保護者、教職員の継続的なキャリアアップを支援する学校
- 地域の支援センターとして機能する育（はぐくみ）支援センター
- 双方向の援助による新たな地域の創造

